

河川施設台帳システム登録フォーム(堤防・護岸)の入力方法

堤防・護岸の工事や修繕・補修工事を受注した際に「発注者」から配布される「区間情報KT(KG)_000001.xlsx」ファイルの入力方法について説明します。

Step1 ファイルを開く



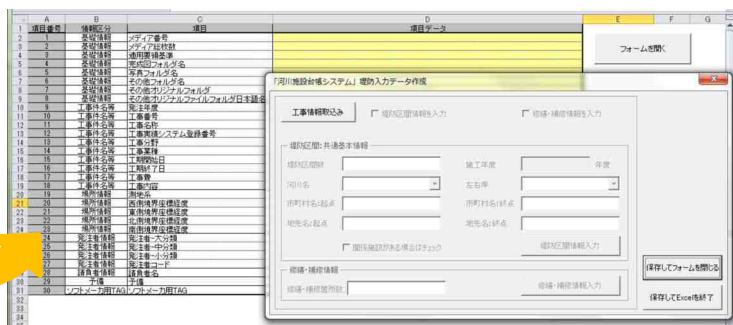
本ファイルへの入力は**入力フォーム**で行います。

シートからの入力や、セルの削除はできません。

シートやセルの挿入・削除などを行なうと不具合が発生する場合があります。ご注意ください。



推奨環境のパソコンに「区間情報KT(KG)_000001.xlsx」ファイルを保存し、ダブルクリックしてファイルを開きます。



Microsoft Excelの警告で以下のようなメッセージが表示される場合があります。

保護されたビュー このファイルは、インターネット上の場所から取得されており、安全でない可能性があります。クリックすると詳細が表示されます。 編集を有効にする(E)

セキュリティの警告 マクロが無効にされました。 コンテンツの有効化

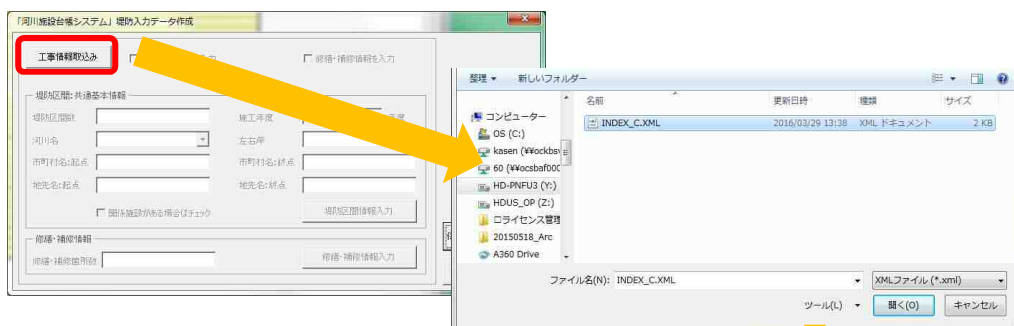
それぞれ「編集を有効にする」ボタン、「コンテンツの有効化」ボタンをクリックします。

Step2 工事情報を取り込む



工事情報の取り込みは**必須**です。工事情報のXMLファイルを取り込まないと、Step3に進めません。

① 「工事情報取込み」ボタンをクリックします。



② 「ファイル指定ダイアログ」が開きます。工事情報のXMLファイルを指定して「開く」ボタンをクリックします。

③ 工事情報の取り込みが終了すると、「工事情報は取込み済みです。」のメッセージが画面上に表示されます。



★ここからは【堤防】編について説明します。

【堤防】編 Step3
堤防区間基本情報を入力

区間内に関係施設がある場合は「関係施設がある場合はチェック」チェックボックスにもチェックを入れます。
→詳細はStep5へ

区間情報が不明で「修繕・補修情報」のみ入力する場合
→詳細はStep6へ

① 堤防区間情報を入力する場合は「堤防区間情報を入力」チェックボックスにチェックを入れます。

※堤防区間情報と、修繕・補修情報を入力する場合は「修繕・補修情報を入力」チェックボックスにもチェックを入れます。→Step6へ

② 堤防区間の共通基本情報として、堤防区間数、河川名などを入力します。「堤防区間情報入力」ボタンをクリックします。

【堤防】編 Step4
堤防区間情報を入力

堤防区間情報は下流側から順に入力します。
一番下流側の情報を「堤防区間情報1」へ。
その次の区間情報を「堤防区間情報2」へ、
というように順にタブを切り替えて入力します。

Step3で入力した「堤防区間数」の数だけ「堤防区間情報」を入力します。
それぞれの区間の入力切替はタブを切り替えて行ないます。

入力が終了したら「保存してフォームを開じる」ボタンをクリックします。

【堤防】編 Step5
関係施設情報を入力

Step3で「関係施設がある場合はチェック」チェックボックスにチェックを入れた場合は、この画面が表示されます。
1つの堤防区間に対し、5か所まで関係施設を入力することができます。

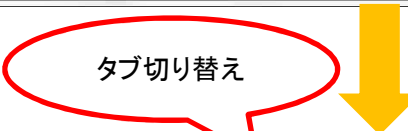
- ① それぞれの関係施設についての情報として、
・施設種類
・管理区分
・施設名称
を選択または入力します。
- ② それぞれの区間の入力切替はタブを切り替えて行ないます。
- ③ 入力終了したら「保存してフォームを閉じる」ボタンをクリックします。

【堤防】編 Step6
修繕・補修情報を入力



区間情報が不明で「修繕・補修情報」のみ入力する場合は「堤防区間情報を入力」のチェックを外し、「修繕・補修情報入力」ボタンをクリックします。
→「修繕・補修情報入力」画面のみ表示されます。

「修繕・補修情報」を入力する場合は、Step3画面で「修繕・補修情報を入力」チェックボックスにチェックし、修繕・補修箇所数を入力します。



タブ切り替え

- ① 「修繕・補修」情報を入力します。
- ② それぞれの箇所の入力切替はタブを切り替えて行ないます。
- ③ 入力終了したら「保存してフォームを閉じる」ボタンをクリックします。

★ここからは【護岸】編について説明します。

【護岸】編 Step3
護岸区間基本情報を入力



区間内に関係施設がある場合は「関係施設がある場合はチェック」チェックボックスにもチェックを入れます。
→詳細はStep5へ



区間情報が不明で「修繕・補修情報」のみ入力する場合
→詳細はStep6へ

① 護岸区間情報を入力する場合は「堤防区間情報を入力」チェックボックスにチェックを入れます。

※護岸区間情報と、修繕・補修情報を入力する場合は「修繕・補修情報を入力」チェックボックスにもチェックを入れます。→Step6へ

② 護岸区間の共通基本情報として、護岸区間数、河川名などを入力します。「護岸区間情報入力」ボタンをクリックします。

【護岸】編 Step4
護岸区間情報を入力



護岸区間情報は下流側から順に入力します。
一番下流側の情報を「護岸区間情報1」へ。
その次の区間情報を「護岸区間情報2」へ、
というように順にタブを切り替えて入力します。

Step3で入力した「護岸区間数」の数だけ「護岸区間情報」を入力します。
それぞれの区間の入力切替はタブを切り替えて行ないます。

入力が終了したら「保存してフォームを閉じる」ボタンをクリックします。

【護岸】編 Step5
関係施設情報を入力

Step3で「関係施設がある場合はチェック」チェックボックスにチェックを入れた場合は、この画面が表示されます。
1つの護岸区間に対し、5か所まで関係施設を入力することができます。

- ① それぞれの関係施設についての情報として、
・施設種類
・管理区分
・施設名称
を選択または入力します。
- ② それぞれの区間の入力切替はタブを切り替えて行ないます。
- ③ 入力終了したら「保存してフォームを閉じる」ボタンをクリックします。

【護岸】編 Step6
修繕・補修情報を入力



区間情報が不明で「修繕・補修情報」のみ入力する場合は「護岸区間情報を入力」のチェックを外し、「修繕・補修情報入力」ボタンをクリックします。
→「修繕・補修情報入力」画面のみ表示されます。

「修繕・補修情報」を入力する場合は、Step3画面で「修繕・補修情報を入力」チェックボックスにチェックし、修繕・補修箇所数を入力します。

両方にチェックし、護岸の区間情報と修繕・補修情報の両方を同時に入力することができます。

タブ切り替え

- ① 「修繕・補修」情報を入力します。
- ② それぞれの箇所の入力切替はタブを切り替えて行ないます。
- ③ 入力終了したら「保存してフォームを閉じる」ボタンをクリックします。

フォームを閉じてシートを確認後に再度データを入力したい

「区間情報KT(KG)_000001.xlsx」ファイルの修正方法について説明します。
 本ファイルへの入力には**入力フォーム**で行います。
 エクセルシートへの直接入力や、セルのコピー、削除などはできません。



Step1 再度フォームを開く



エクセルファイルを一
 旦閉じて、再度ダブル
 クリックで開いても
 フォームが表示されま
 ず。

「区間情報KT(KG)_000001.xlsx」ファイルを開いた状態でフォームを全
 て閉じた場合、「工事シート」の「フォームを開く」ボタンをクリックします。

Step2 値を入力するフォームを 表示する

①再度工事情報を取り込む場合は「工事情報取込み」ボタンをクリックしま
 す。

②「堤防区間情報入力」または「護岸区間情報入力」ボタンをクリックすると、
 区間情報を入力するフォームが表示されます。

③「修繕・補修情報入力」ボタンをクリックすると、修繕・補修情報を入力する
 フォームが表示されます。

④区間内に関係施設がある場合は「関係施設がある場合はチェック」チェッ
 クボックスにもチェックを入れます。